

つや姫100%酒2品を販売

庄内酒彩倶楽部 きょうから限定各500本

庄内酒彩倶楽部(酒田市、池田吉伸会長)は3日、県産「つや姫」を100%使用した濁り酒「おこめのデアアノイエ 粗濾過(あらごし)にびり」と、「宅真(たくま)



庄内酒彩倶楽部が県産「つや姫」を100%使用した2商品を販売する＝酒田市

くま) 生原酒」の2商品の販売を開始する。

倶楽部が発売している「デアアノイエ」(ドイツ語で新酒の意味)シリーズであるおこめのデアアノイエはアルコール度数11度。ほんのりと甘さがあり、すつきりとした飲み口が特徴の微発泡性のどぶろくタイプ。宅真はアルコール度数17度で、搾りたてのフレッシュ感を持ちながらも、飲み応えがある。池田会長は「入社式など節目のときの乾杯酒として飲んでもらいたい」と話していた。

それぞれ限定500本。デアアノイエは1500円、宅真は1250円。一升瓶は倍の価格。酒田市内の6酒販店で行く同倶楽部や、やまがた酒彩倶楽部などで販売している。問い合わせは武田庄二商店酒田支店0234(22)6331。

どちらとも720ミリで